

TOEIC 体験記

*幅は適宜広げて記入してください

記入日

2021年 6月 28日

氏名

佐藤栞夏

学年・学部・学科

4年・教育文化学部

TOEIC 点数 (取得年月日)

875点・2021年(大学3年生の時) 2月15日

入学以降最初に受けた TOEIC の点数と受験月 (覚えている範囲で)

530点・2018年(大学1年生の時) 9月

英語は得意ですか?

得意ではありません。ただし、英語は好きです。

具体的学習方法

・この点数に到達するまでで、一番大事だと思ったことは何ですか?

・目標点数を設定することです。

途中で勉強をしたくなくなっても、目標が支えになると思います。ただし、非現実的な目標にならないように、周りの人にアドバイスをもらうことも必要だと考えます。

私は取りたい点数を周りの人に言うことで、絶対にやらなければいけない状況をつくりました。(自身の性格にあったやり方で、自分を奮い立たせてください。)

・勉強のルーティーンについてできるだけ詳しく教えてください (何をどのように、どのような頻度で学習した等)

○リスニング

・ディクテーション

主に Part 1 と Part 2 でおこないました。音声聞いて、文章を書き取る練習です。一度音声を聞いて、聞き取った単語を紙に書きます。その次にもう一度音声を聞いて、一回目に書き取ったものに付け足していきます。一語一語 (時制など) 正確に書き取ることができるように何度も練習しました。この練習は、勉強はしたくないけど、何かやった方がいいなと思う時や、ご飯の前の 30 分など隙間時間に行ないました。

・シャドーイング

(Part 1 と Part 2 でもおこないましたが)主に Part 3 と Part 4 でおこないました。シャドーイングは、時間がかかり大変ですが、TOEIC だけでなく、日常の英会話や TOEFL や英検のリスニングセクションにおいても、英語が聞き取りやすくなったと感じ

ているので、おすすめです。音声を聞いて、それを追うように、英語を発音していく練習です。これを繰り返して、英単語の連結した音やスピードに慣れていくという練習です。

この勉強を始めた頃は、音声の速さについていくことが全くできませんでした。何度聞いても1単語も聞き取ることができませんでした。そのため、始めは速度を落とし、単語と単語がどのようにつながっていて、どのように発音されているのか、またイギリス英語とアメリカ英語で発音が異なる単語はどのように発音されているのかなどを分析しながら練習しました。0.5倍速→0.75倍速→通常→1.5倍速の順で練習しました。1問に約30分かかりました。午前1問、午後1問という頻度で、2週間行ないました。(30分もかけずに、できる人もいます。)時間がかかり、何度もやめたくなりましたが、今となってはこの練習が今の英語のリスニングや英会話で役に立っていると実感することが多いのでやってよかったと思っています。一人で継続して練習することが難しい場合は、友だちと一緒に練習をしたり、the ALL ROOMs にいて誰かに聞いてもらったりなど、環境をかえながら、休みながら行なうと良いと思います。

○リーディング

・文法

単語帳を使って、単語を覚えました。1周目は赤シートで隠しながら、わからない単語に印をつけました。2周目は印がついた単語で、まだ答えられない単語に別な印をつけました。このように、わからない単語だけを明らかにしていって、それらを集中的に繰り返すことで、単語帳一冊を制覇しました。

TOEICの文法に関しては、文章を全て読んだり、文章の意味を理解したりしなくても、品詞が分かれば答えることができる問題もあります。どのような問題があるのかを知り、自分自身が苦手な部分はなにか(品詞がなにかわからない、語彙数が少ない、など)を明らかにして、勉強しました。久しぶりに高校の参考書を読んでみるのも良いと思います。このセクションはとにかく問題演習をおこない、わからない問題を集めて、そこを重点的に勉強しました。

・長文読解

長文を読む際は、「問題を読む→本文を読む→答えを見つけたら答えをマークする→次の問題を読む→先程の続きから本文を読む→…」を繰り返すという方法を教えてもらったので、それを練習段階でも取り入れて問題演習を何度も行ないました。「英語を読む力」を高めるために、ネットの英語で書かれた短い文章を読んだり、興味がある題材について書かれている本を読んだりしました。読みたいと思うことができるものが良いと思います。文章を読んで、できるだけ知らない単語を見つけ、それらを覚えるという練習を繰り返し行ないました。

加えて、速読の練習もしました。時間内に読むことができる文字数を増やすことができるように練習しました。

・最も難しかった分野・方法等は何ですか？

・長文を繰り返し読むことです

自分自身が成長しているのか、効果あるのかがわかりにくかったです。

・初期の頃の自分に、効率的な学習方法としてアドバイスするとすれば、どのような内容をしますか？

・始めは欲張らずに、リスニングだけ、もしくはリーディングだけに集中して勉強した方がよいということです。

どちらも点数をあげようとして、中途半端になってしまつては、準備期間がもつたいないので、試験までにあまり時間がない場合はどちらかに絞るのも良いかもしれません。(もちろん、時間が十分にあるならば、両方頑張ってください。)

・問題を解く順番を決めることです。

リーディングの分野では、Part5, Part6, Part7の順に解いていましたが、Part7, Part6, Part5の順で解くとよいというアドバイスをもらい、2回目の試験ではこの順番で解きました。何が自分に合うか分からないので、練習の段階から、時間の配分や解く順番を考えておくと良いと思います。

試験について

・試験前に行う効果的なことはありましたか？

・リスニング音声を2倍速で聞くことです。

本番での音声がゆっくりと聞こえる(ような気がします)。

・腹ごしらえをすることです。

試験は長時間であり、大学で受けるTOEICは夜ご飯の時間と重なっているため、試験中に空腹のせいで集中力が切れてしまわないように、何か食べたり飲んだりした方がよいと思います。(食べ過ぎは注意です。眠くなってしまう程度に食べましょう)

・思い詰めないことです。

今までの自分の準備を信じましょう。

・試験中に特に注意したことはありますか？

・時間との勝負でもあるので、分からない問題があっても、気にせずに突き進むことです。1つの問題に時間をかけすぎず、できるだけ多くの問題に答えることを意識しました。

・音声や問題に全集中することです。

お勧めの参考書があれば教えてください。

タイトル・著者

①公式 TOEIC Listening and Reading 問題集

理由

実際の問題形式に慣れることができます。1冊に2回分の問題があります。また問題集は複数の種類があるので、何度も練習することができます。

一番大きい理由は、高得点を取っている先輩方が使っていたからです。

真似しました。

②オーディオブック (アプリです)

理由

問題集のリスニング音声をダウンロードして、いつでもどこでも聞くことができます。

また、再生速度も変更できるので、シャドーイングをするときに役に立ちました。

使用した単語帳の紹介

③TOEIC TEST 英単語 出るところだけ！

理由

イングリッシュマラソンの TOEIC 講座を受けたときに、使った単語帳です。赤シートで隠すことができます。例文が載っていて単語の使い方が分かります。ユニットごとの単語総復習のページがあるので、テスト前はそのページで最終確認をしました。

TOEIC 講座で紹介された参考書だったので、信じて使いました。

次の目標について教えてください。

960 点です。

情報公開について

本体験記は、他の英語学習者に役立つように、このまま PDF 化して ALL ROOMs HP 内に公開します。本体験記を提出した時点で、掲載を許可したこととなりますので、ご了承の上、申請・提出してください。